

## 手に取るようにわかる相手の思考～負けようがない心理戦～

保健班: 武田 連太郎、小林 央、稔野 哲平

### Abstract

The purpose of this study is to investigate the winning strategies for Shinri-Janken, which is played with prediction of the opponent's hand, and to reveal how to spot a lie. In the experiment, we focused on unconscious behaviors such as blinking while playing Shinri-Janken, but we were unable to increase the win rate. Therefore, this study concludes that further data is needed to understand what specific actions liars exhibit, and that, at present, there is no winning strategy for Shinri-Janken.

### 要約

本研究の目的は、相手の手を予想して行う心理じゃんけんの必勝法を調べることで、嘘を見抜く方法を明らかにすることである。実験ではまばたきなどの無意識的な行動に注目し、心理じゃんけんを行ったが勝率をあげることはできなかった。したがって本研究では嘘をついている人が具体的になにをするかについてさらなるデータが必要であり、現状心理じゃんけんに必勝法は存在しないという結論に至った。

### 1. はじめに

心理じゃんけんというものがある。それは相手の出す手を予想してからじゃんけんするというものだ。普通のじゃんけんであれば確率は運であるがこの心理じゃんけんでは必勝法があるのではないかと考えた。この心理じゃんけんにかかわらず心理戦全般における必勝法を見つけることができれば今後の心理戦において相手の思考を読み取ることができる。そこで相手が嘘をついている時とついていない時の違いを観察しそれを応用することで日常の様々な場面で役立てようと考え実験を行った。

### 2. 研究手法

嘘をついている人の特徴を研究し、その結果をもとに仮の必勝法を考え心理じゃんけんを実際に行った。

#### 《実験1》

- ①被験者にある質問をし、嘘をついて答えてもらった。
- ②被験者に①と同じ質問をし、真実を答えてもらった。
- ③上記の①、②を比較し、違うところをまとめた。

#### 《実験2》

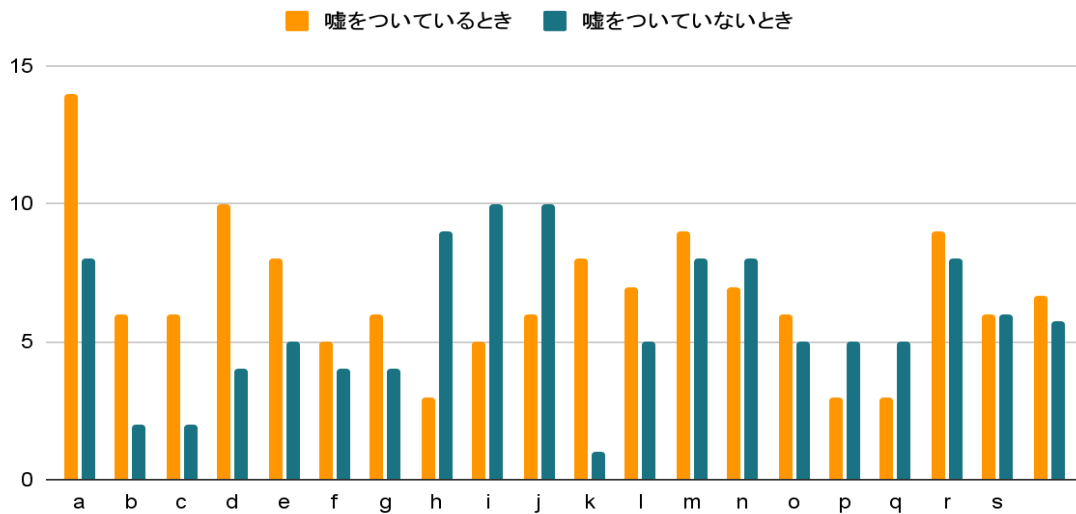
- ①被験者とフリートークをして、被験者のまばたきの数や癖を把握した。
- ②被験者にグーチョキパーのどれかの手を出してもらった。
- ③その手を話の中で予想し、心理じゃんけんを行った。

### 3. 結果

#### 《実験1》

体の動きや目線などの意識的な動きには変化がなかった。下記のグラフは嘘をついているときと、ついていないときのまばたきの数を示している。グラフから、ほとんどの人が嘘をついているときのほうがまばたきの回数が増えていることがわかる。このことから、まばたきなどの無意識的な行動が嘘をついているときに増えることがわかった。

## 嘘をついているとき と嘘をついていないとき



### 《実験1》

#### 《実験2》

勝率は69%となった。今回の実験ではあいこも勝ちとして扱ったので、実際のじゃんけんの確率66%の時とさほど変わりがなかった。よって今回の仮説は棄却された。

## 4. 考察

《実験1》より、無意識的な行動は嘘をつくときに増えることがわかったが、それも個人差があり確実なものではないと考えられる。また、《実験2》より、心理戦において確実な必勝法はなく、より人間の心理について研究を重ね、さらに実践における臨機応変さを身につけることで相手の心理が読み取れるようになり、それを極めた人が心理戦に勝ちやすいだけであると考えられる。

## 5. 結論

今回の実験である心理じゃんけんは失敗に終わり、心理戦は勝率を上げることはできても必勝とすることはできないと結論付けた。勝率を高めるには嘘をついている人の行動データを集めることが必要だと考えられる。

## 6. 参考文献ならびに参考Webページ

『嘘と本当を見分けられるか』(2003年3月31日)木藤恒夫 児玉千絵

『The Effects of a Secondary Task on True and False Opinion Statements』

(2022年3月28日)AldertVrij HaneenDeeb SharonLeal RonaldP.Fishe